

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成 28 年 1 月検針分)

来年 1 月検針分に適用するガス 1 m³当たりの単位料金 (従量料金) は、12 月検針分に適用の料金に比べ 0.17 円 (税込) の値上がりとなります。

この結果、当社における標準的なご家庭 (1 カ月 33 m³ご使用) のガス料金は 5723 円 (税込) となります。

京葉ガスは、原料費調整制度により毎月、ガス 1 m³当たりの単位料金を調整します。調整は、3~5 カ月前まで (中 2 カ月) の 3 カ月平均の原料価格変動額に応じて行うもので今回、来年 1 月検針分の単位料金が、平成 27 年 8~10 月の平均原料価格に基づき決定しました。

12 月検針分に適用の平成 27 年 7~9 月の平均原料価格 4 万 7350 円/ト against、来年 1 月検針分に適用の平成 27 年 8~10 月の平均原料価格は 4 万 7600 円/ト となりました。

この結果、来年 1 月検針分のガス料金は、12 月検針分に比べ 1 m³当たりプラス 0.17 円 (税込) の調整となり、当社における標準的なご家庭 (1 カ月 33 m³ご使用) では 5 円 (税込) 値上がりし 5723 円 (税込) となります。

標準家庭における影響 (税込)

※「口座振替割引」適用の場合、料金は下記より 54 円割引となります。

1 カ月のご使用量	平成 28 年 1 月検針分の料金 (今回発表)	平成 27 年 12 月検針分の料金	影響額
33 m ³ (45MJ/m ³)	1 カ月 5723 円	1 カ月 5718 円	+5 円

□ 標準家庭の 1 カ月のご使用量 (33 m³) は家庭用の平均値です。



1. 原料費調整制度の概要

毎月、ガス1m³当たりの単位料金（従量料金）を調整します。

基本的な仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・基準平均原料価格と平均原料価格の差額（原料価格変動額）により毎月、ガス1m³当たりの単位料金を調整します。 ・平均原料価格は、適用月の3～5カ月前まで（中2カ月）の3カ月平均です。 ・次式により算定された調整額を単位料金に反映します。 「0.081円/m³ × 原料価格変動額/100円 × (1+消費税率)」
基準平均原料価格	5万9540円/ト ※平成27年2～4月の平均原料価格
調整の上限	平均原料価格が9万5260円/ト以上（基準平均原料価格の1.6倍）となる場合、単位料金の調整においては平均原料価格を9万5260円/トとして算定します。
適用月	<p>1月検針分のガス料金 ← 前年8～10月の平均原料価格を適用</p> <p>2月検針分のガス料金 ← 前年9～11月の平均原料価格を適用</p> <p>3月検針分のガス料金 ← 前年10～12月の平均原料価格を適用</p> <p>4月検針分のガス料金 ← 前年11月～当年1月の平均原料価格を適用</p> <p>5月検針分のガス料金 ← 前年12月～当年2月の平均原料価格を適用</p> <p>6月検針分のガス料金 ← 当年1～3月の平均原料価格を適用</p> <p>7月検針分のガス料金 ← 当年2～4月の平均原料価格を適用</p> <p>8月検針分のガス料金 ← 当年3～5月の平均原料価格を適用</p> <p>9月検針分のガス料金 ← 当年4～6月の平均原料価格を適用</p> <p>10月検針分のガス料金 ← 当年5～7月の平均原料価格を適用</p> <p>11月検針分のガス料金 ← 当年6～8月の平均原料価格を適用</p> <p>12月検針分のガス料金 ← 当年7～9月の平均原料価格を適用</p>

2. 適用する「平均原料価格」と「原料価格変動額」「ガス料金の調整額」

		平成28年1月検針分に適用 (今回発表)	平成27年12月検針分に適用	基準平均原料価格 (平成27年9月1日実施料金改定)
平均原料価格		47,600 円/トン	47,350 円/トン	59,540 円/トン
(内訳)	LNG	59,310 円/トン	58,610 円/トン	74,500 円/トン
	LPG	52,210 円/トン	55,330 円/トン	62,530 円/トン
原料価格変動額 (100円未満切り捨て)		-11,900 円/トン	-12,100 円/トン	【基準】
ガス料金の調整額 (対基準単位料金)		-10.42 円/m ³	-10.59 円/m ³	【基準】
対12月検針分		0.17 円/m ³	—	—

平均原料価格は、LNGとLPGの各価格に係数を乗じて算出します。

「平成28年1月検針分に適用の平均原料価格」は平成27年8～10月の平均原料価格、「平成27年12月検針分に適用の平均原料価格」は平成27年7～9月の平均原料価格、「基準平均原料価格」は平成27年2～4月の平均原料価格です。

3. 平成28年1月検針分の供給約款料金表 (税込)

	1カ月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m ³)	(参考)12月検針分に 適用の単位料金
料金表A	0m ³ から20m ³ までの場合	800.28	156.09	155.92
料金表B	20m ³ をこえ100m ³ までの場合	1,150.20	138.59	138.42
料金表C	100m ³ をこえ350m ³ までの場合	1,950.48	130.59	130.42
料金表D	350m ³ をこえる場合	6,489.72	117.62	117.45

各月のご使用量に応じて、AからDの各料金が適用されます。

原料費調整制度において基本料金の変更はありません。

1カ月の料金 = 基本料金 + [使用量 × 単位料金]